

令和3年度 第2回加古川市スポーツ推進審議会 資料

日時 令和3年12月20日（月）19：00～

場所 勤労会館 201会議室

加古川市スポーツ推進審議会委員名簿

区分	推薦団体等	氏 名	役 職 等	備考
スポーツに関する 学識経験のある者	学識経験者	もりた ひろゆき 森田 啓之	兵庫教育大学大学院 生活・健康・情報系教育コース 教授	会長
	学識経験者	やの たくや 矢野 琢也	兵庫大学健康科学部 健康システム学科 准教授	
	学識経験者	こばやし ゆりこ 小林 祐梨子	スポーツコメンテーター	
	加古川市体育協会	えびすぎ さだこ 戎木 定子	加古川市 バスケットボール協会 理事	
	加古川市 スポーツ推進委員会	はま あつし 破魔 淳司	加古川市スポーツ推進委員 (勤務) 但陽信用金庫 地域創生部 副部長	
	NPO 法人加古川 総合スポーツクラブ	みかみ よしこ 三上 善子	NPO法人加古川総合 スポーツクラブ正会員	
	加古川医師会	なかたに てつや 中谷 徹也	加古川医師会	副会長
	加古川市 老人クラブ連合会	にしかわ としかず 西川 敏一	加古川市老人クラブ連合会 副会長	
	障がい者スポーツ 関係者	こてら まさたけ 小寺 正健	ひょうご障害者 スポーツ指導者協議会 障害者スポーツ指導員	
関係行政機関職員	加古川市 中学校体育連盟	はせなか ふみとし 長谷中 史敏	加古川市中学校体育連盟会長 山手中学校長	

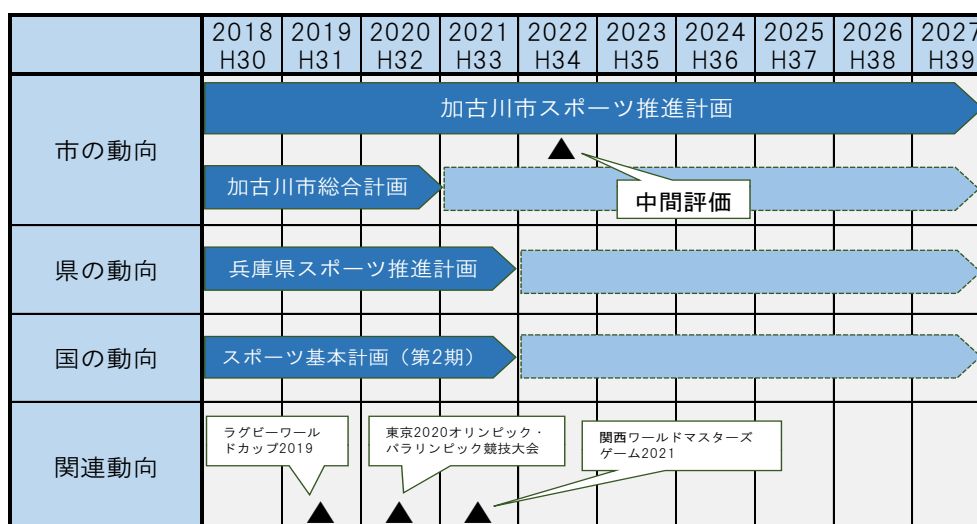
加古川市スポーツ推進計画中間評価に係る市民調査について

◆加古川市スポーツ推進計画

平成 30 年 3 月、「加古川市総合計画」において掲げられている将来の都市像『いつまでも住み続けたいウェルネス都市 加古川』を実現するため、健康・体力づくり、食育、子育て、障がい者、高齢者等、身体活動やスポーツに関連する様々な計画との整合性を保ちながら、加古川市のスポーツ施策を総合的に推進するために策定されました。

法的根拠 「スポーツ基本法」第 10 条第 1 項

この計画の期間は、平成 30 年度（2018 年度）から平成 39 年度（令和 9 年度：2027 年度）までの 10 年間となっています。また、策定から 5 年後を目途に市民を対象とした「スポーツ実態調査」を実施し、市民の意見等の把握を行い、取組内容を点検・評価することとしています。



◆市民調査

実施時期	H19.3	H23.11	H28.7	R4 (H34)	R8 (H38)
目 的	計画策定の状況把握	中間評価	目標数値の達成把握及び次期計画への反映	中間評価	目標数値の達成把握及び次期計画への反映
発送日	H19.3.2	H23.11.25	H28.7.7	—	—
締切り	H19.3.28	H23.12.14	H28.8.12	—	—
発送数	3,031 通	1,081 通	3,000 通	1,000 通	3,000 通
回収数	1,303 通	482 通	1,300 通	—	—
回収率	43.0%	44.6%	43.3%	—	—

*表中の「計画」は、H23 までは加古川市スポーツ振興基本計画、H28 以降は加古川市スポーツ推進計画

加古川市スポーツ振興に関する市民調査

本調査の目的は、平成 20 年に“市民だれもがスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現”を目的に策定した「加古川市スポーツ振興基本計画」の推進状況を調査し、基本計画に掲げる数値目標の達成状況を把握するとともに、平成 30 年に策定予定の次期基本計画に反映するため、加古川市民の皆さまのスポーツ実施状況やスポーツに対する考えや意見をうかがうことにあります。ご記入いただいた内容は、コンピューターにて統計的に処理されますので、皆さまにご迷惑をおかけすることは一切ありません。本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

* 記入にあたってのお願い *

- 1 回答は、あて名のご本人にお願いいたします。
- 2 お名前の記入は不要です。
- 3 回答は、この調査票に直接記入していただき、番号に「○」をつけていただくものと、文字を書き込んでいただくものがあります。設問によっては、複数に「○」をつけていただく場合があります。
- 4 「その他」にあてはまる場合は、() 内にその内容をくわしく記入願います。
- 5 記入がおわりましたら、平成 28 年 8 月 12 日 (金) までに、同封の返信用封筒に入れて、無記名で投函してください。(切手は不要です)



《この調査についてのお問い合わせ先》

加古川市教育委員会社会教育・スポーツ振興課

〒675-8501 加古川市加古川町北在家 2000

Tel : 079-427-9292 Fax : 079-421-4422

E-mail : manabi@city.kakogawa.hyogo.jp

加古川市スポーツ振興に関する市民調査票

回答は、この調査票に直接記入していただき、番号に「○」をつけていただくものと、文字を書き込んでいただくものがありますので、それぞれに回答をお願いします。

問1. あなたは、近頃健康だと思いますか。

次の中からあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

1. とても健康である
2. 健康である
3. あまり健康ではない
4. わからない

問2. あなたは、自分の体力についてどのように感じていますか。

次の中からあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

1. 体力に自信がある
2. 体力は普通である
3. 体力に不安がある
4. わからない

問3. あなたは、自分の健康や体力について次のようなことを感じることはありますか。

次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 体力の衰え
2. 運動不足
3. 精神的疲労、ストレス
4. 生活習慣病に対する心配
5. 肉体的疲労
6. 肥満
7. 特になし
8. わからない

問4. あなたは、健康・体力の向上あるいは維持のために何か心がけていることはありますか。次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 食生活に気をつける
2. 睡眠や休養をしっかりとる
3. 規則正しい生活をする
4. 運動・スポーツ※¹をする
5. 酒、たばこを控える
6. 特にない
7. その他（ ）

※¹ 日常生活の中での意識的な運動等についても「運動・スポーツ」に含めます。

問5. あなたは、この1年間に何日くらい運動・スポーツを行いましたか。

次の中からあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

1. ほぼ毎日
2. 週に3日以上6日未満
3. 週に1～2日
4. 月に1～3日
5. 3ヶ月に1～2日
6. 年に1～3日
7. まったく行っていない
8. わからない

* 問5で1～3に○印をつけた方は問6へ、それ以外の方は問5-①へお進みください。

問5-①. 問5で「4～8」に○印をつけた方（週1日以上運動・スポーツをされていない方）におうかがいします。あなたは、定期的な運動・スポーツ（週1回以上）を今後始めようと思いますか。

次の中からあてはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 今後6ヶ月以内に始めるつもりはない
2. 今後6ヶ月以内に始めようと思っている
3. わからない

（この質問に回答いただいた方のうち、問5の「7 まったく行っていない」に○印をつけた方については、問5-②にお進みください。それ以外の方は問5-③にお進みください）

問5-②. 問5で「7. まったく行っていない」に○印をつけた方におうかがいします。

運動・スポーツを行わなかった理由は何ですか。

次の中からあてはまる番号1つに○印をつけてください（回答後、問5-③へ）。

1. 時間がない
2. 一緒にやる仲間がいない
3. 手頃な教室がない
4. 何から始めたらいいかわからない
5. 家事が忙しい
6. 周りにスポーツを行える施設や場所がない
7. スポーツに興味がない
8. 休みがない
9. スポーツをすると疲れる
10. スポーツが苦手
11. 経済的ゆとりがない
12. 子どもがいる
13. 指導者がいない
14. スポーツに関する情報がない
15. 特に理由はない
16. スポーツをするのが面倒である
17. 行いたいスポーツがない
18. 病気やけが等でスポーツができない
19. その他（ ）

問5-③. あなたが、今後スポーツを行うためには、どんな条件が必要だと思いませんか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください（回答後、問6へ）。

1. 時間の確保
2. 気軽にできる運動、スポーツの紹介
3. 家族、友人からの誘い
4. 初心者でも参加できるクラブの紹介
5. 新たに加わることができるチームの紹介
6. 体調の回復
7. その他（ ）

問6へお進みください



問6. あなたがこの1年間で運動・スポーツを行った具体的施設はどこですか。
次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 加古川河川敷 2. 学校（小・中学校、高校）体育館・グラウンド 3. 公民館
4. 加古川市立武道館 5. 加古川ウェルネスパーク 6. 加古川スポーツ交流館

- 問7. あなたは、公共の運動・スポーツ施設に対して望むことはありますか。
次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 施設の利用手続きの簡素化 2. 利用時間（早朝、夜間）を長くして欲しい

3. 利用料金を安くして欲しい 4. 予約なしで参加できるプログラムが欲しい

5. 高齢者向けプログラムの充実
6. 体力・健康相談プログラムの充実
7. 子ども向けプログラムの充実
8. 親子で参加できるプログラムの充実

- 問 8. あなたは、現在運動やスポーツのクラブ、チーム、同好会に入っていますか。
- 1 入っている (問 8-①へ) 2 入っていない (問 8-②へ)

問8-①. 問8で「1. 入っている」に○印をつけた方におうかがいします。

それはどのようなクラブ、チーム、同好会ですか。

次の中からあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

1. 加古川総合スポーツクラブ 2. 加古川総合スポーツクラブ以外の地域のクラブ
3. 民間のスポーツクラブやフィットネスクラブ 4. 民間のテニスクラブ

5. 職場のクラブ 6. 学校のクラブ

7. その他（）



問8-②. 問8で「2. 入っていない」に○印をつけた方におうかがいします。

クラブに入っていない理由は何ですか。

次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 時間・休みがない 2. 一緒に入る仲間がいない 3. 家事が忙しい
4. 身近にクラブがない 5. どこにクラブがあるかわからない
6. 行いたいスポーツのクラブがない 7. 経済的ゆとりがない
8. 子どもがいる 9. 手頃な教室やプログラムがない 10. 病気・出産のため
11. 特に理由はない
12. その他（ ）

問 9. あなたは、加古川市において開催されている運動やスポーツのイベント並びに教室を知っていますか。

次の中から知っている運動・スポーツのイベントや教室の番号すべてに○印をつけてください。

1. 加古川ツーデーマーチ 2. 加古川マラソン 3. 加古川市民レガッタ
4. 加古川レガッタ 5. 加古川カップ綱引大会 6. 漕艇センター（上荘町）のボート教室
7. 日岡山体育館（神野町）のスポーツ教室 8. 加古川スポーツ交流館（別府町）のスポーツ教室
9. 加古川ウェルネスパーク（東神吉町）のスポーツ教室 10. 総合運動公園陸上競技場（西神吉町）のスポーツ教室
11. 総合体育館（西神吉町）のスポーツ教室 12. 志方体育館（志方町）のスポーツ教室
13. 平荘湖アクア交流館（平荘町）のスポーツ教室 14. スポーツライフセミナー（体育館ほか）
15. 加古川市民スポーツカーニバル

問 10. あなたは、運動・スポーツに関する情報をどのようにして得ていますか。

次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 市の広報紙 2. 新聞や雑誌 3. 加古川総合スポーツクラブ会報誌
4. インターネット（パソコン、携帯電話） 5. 知人や友人
6. 自治会の回覧板 7. テレビやラジオ 8. 職場の同僚や仲間
9. 公共施設の掲示板 10. 市ホームページ・Facebook・Twitter
11. その他（ ）

問 11. あなたは、運動・スポーツに関してどのような情報があればいいと思いますか。

次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. スポーツ教室・プログラムの案内
2. スポーツ大会・イベント情報
3. スポーツ施設の案内
4. 新しいスポーツ、気軽にできるスポーツの情報
5. 健康・体力づくり情報
6. 加古川総合スポーツクラブの活動・入会案内
7. 各種スポーツ指導者の紹介
8. スポーツの医科学情報
9. その他（ ）

問 12. あなたは、これまでどのような運動・スポーツを行ってきましたか。その種目と経験年数を下の（ ）内に具体的種目名（5 種目以内）を記入してください。

*種目名は、別紙のスポーツ種目一覧表から選んで、番号を記入ください。

種目名（ ） 年数（ 年） 種目名（ ） 年数（ 年）
種目名（ ） 年数（ 年） 種目名（ ） 年数（ 年）
種目名（ ） 年数（ 年）

問 13. 現在行っているスポーツを含めて、今後行ってみたいと思うスポーツはありますか。下の（ ）内に具体的種目名（5 種目以内）を記入してください。

*種目名は、別紙のスポーツ種目一覧表から選んで、番号を記入ください。

（ ） （ ） （ ） （ ） （ ）

問 14. あなたが、よく視聴したり観戦したりするスポーツは何ですか。下の（ ）内に具体的種目名（5 種目以内）を記入してください。

*種目名は、別紙のスポーツ種目一覧表から選んで、番号を記入ください。

（ ） （ ） （ ） （ ） （ ）

問 15. 兵庫県内にはプロ・スポーツチーム、企業・クラブチーム等がありますが、今までに試合会場等に赴き、ゲームを観戦したことはありますか。

1. ある 2. ない

問 16. あなたは、加古川市を拠点とするプロ・スポーツチームや企業スポーツチームができれば観戦しますか。

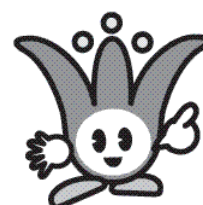
1. 観戦する 2. 観戦しない 3. わからない

問 17. あなたは、この1 年間に運動・スポーツに関するボランティア活動（スポーツ指導やイベントへの協力など）を行いましたか。

1. 行った 2. 行わなかった

問 18. 今後あなたは運動・スポーツに関するボランティア活動（スポーツ指導やイベントへの協力など）を行いたいと思いますか。
次の中からあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

1. ぜひ行いたい 2. できれば行いたい 3. あまり行いたくない
4. まったく行いたくない 5. わからない



問 19. あなたは、今までに障がい者スポーツにかかわったことがありますか。
次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 指導・介助、イベントスタッフ等で直接かかわっている
2. イベントや講演会等に参加したことがある。
3. テレビや新聞、インターネット等で見たり聞いたりしたことがある。
4. かかわっていない

問 20. あなたは、障がい者がよりスポーツを行うためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 既存スポーツ施設のバリアフリー化
2. 障がい者スポーツ施設の整備
3. 障がい者が楽しめるスポーツの開発及び普及
4. スポーツ大会・教室の開催
5. 障がい者スポーツの指導員の養成
6. 障がい者スポーツ情報の提供の充実
7. 障がい者が参加できるスポーツのクラブや同好会の育成
8. 障がい者スポーツ振興のための組織づくり
9. 障がい者スポーツ団体への支援
10. 特にない。わからない。
11. その他（ ）

問 21. 「加古川市スポーツ推進委員（旧「体育指導委員」）」について、次の中からあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

1. 現在スポーツ推進委員として活動している、または以前活動していた。
2. イベント等で見かけたことがある。
3. 聞いたことはある。
4. まったく知らない

問 22. 「加古川総合スポーツクラブ」について、次の中からあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

1. 現在会員として活動している
2. 以前会員であった
3. 聞いたことがあり興味がある
4. 聞いたことはあるが興味はない
5. まったく知らない

問 23. 加古川市において、運動・スポーツをさらに振興させるため今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。
次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 身近に利用できるスポーツ施設を整備する
2. 学校の施設開放を進める
3. 加古川総合スポーツクラブの活動を活性化する
4. スポーツ情報サービスをさらに充実させる
5. スポーツ・イベントを継続的に開催する
6. グラウンドの芝生化
7. スポーツ指導者、リーダーの養成
8. スポーツリーダーバンクの創設
9. スポーツ医科学研究の促進
10. 優れた選手の育成・強化
11. 国際的なスポーツ・イベントを誘致する
12. スポーツ施設のバリアフリー化
13. 国際大会や全国大会を開催できる大型施設を整備・充実させる
14. 市内にあるクラブのリーグ戦化
15. その他（ ）

問 24. 加古川市では、平成 20 年に“市民だれもがスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現”を目的として「加古川市スポーツ振興基本計画」を策定しましたが、この計画について、次の中からあてはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 知っている 2. 聞いたことはあるが内容はわからない
3. 知らない

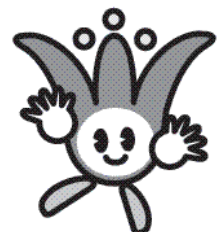
問 25. あなたが、普段加古川市のスポーツ振興に対して抱いている意見や考えがございましたら、下の（ ）内にご自由にお書きください。

問 26. 最後にあなた自身についておうかがいします。

- ① 性別 1. 男 2. 女
- ② 年齢 1. 20～29 歳 2. 30～39 歳 3. 40～49 歳
 4. 50～59 歳 5. 60～69 歳 6. 70～79 歳
 7. 80 歳以上
- ③ 職業 1. 会社員 2. 主婦 3. 農林漁業 4. 学生
 5. パート・アルバイト 6. 自由業 7. 自営業
 8. 公務員 9. 無職 10. その他
- ④ 家族構成 1. 単身 2. 夫婦 3. 二世世代家族 4. 三世世代家族
 5. その他
- ⑤ 現在の 1. 加古川町 2. 神野町 3. 野口町 4. 平岡町
お住まい 5. 尾上町 6. 別府町 7. 八幡町 8. 平荘町
 9. 上荘町 10. 東神吉町 11. 西神吉町
 12. 米田町 13. 志方町

※ 西条山手・新神野・山手地区については神野町でご回答ください。

調査は以上です。ご協力いただき誠にありがとうございました。



スポーツ種目一覧表

【歩行・走行・サイクリング系】

1. ジョギング、ランニング
2. 散歩、ウォーキング
3. 陸上競技
4. サイクリング

【体操・ダンス・トレーニング系】

5. 体操(ラジオ体操を含む)
6. 器械体操
7. エアロビクス
8. なわとび
9. ダンス
10. 踊っこ
11. 太極拳
12. ヨガ、ピラティス
13. マシントレーニング

【球技・チームスポーツ系】

14. テニス
15. ソフトテニス
16. 野球
17. ソフトボール
18. ラグビー
19. ゴルフ
20. バレーボール
21. 卓球
22. ゲートボール
23. グラウンド・ゴルフ
24. サッカー、フットサル
25. バスケットボール
26. ハンドボール
27. バドミントン
28. ボウリング

【ウォータースポーツ系】

29. 水泳
30. サーフィン
31. スキューバダイビング
32. ヨット
33. ボート・レガッタ
34. ボードセーリング
35. カヌー
36. ウェイクボード

【ウィンタースポーツ系】

37. スキー
38. スケート
39. スノーボード
40. アイスホッケー

【アウトドアスポーツ系】

41. 釣り
42. 登山
43. ボルダリング(スポーツクライミング)
44. キャンプ
45. ハイキング
46. アーチェリー
47. 乗馬
48. スケートボード
49. パラグライダー
50. ハンググライダー

【武道・格闘技系】

51. 剣道
52. 柔道
53. 空手道
54. 合気道
55. 少林寺拳法
56. なぎなた
57. 弓道
58. 相撲
59. ボクシング
60. レスリング

【ゲーム・レクリエーション系】

61. ペタンク
62. ローンボールズ
63. キンボール
64. インディアカ
65. スポーツ吹矢
66. フライングディスク

【その他スポーツ系】

67. 綱引き
68. トライアスロン
69. モータースポーツ

【上記以外の種目】

70. その他()
71. 不明

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に係る本市の取組結果について(ツバル 陸上競技 100m)

加古川市は、8月8日(日)に閉会式を迎えた17日間にわたる夏の大会において、ツバル国(以下、ツバル)のホストタウンとして同国の陸上競技選手を支援してまいりました。

本市において実施された事前合宿では、新型コロナウイルス感染拡大の影響から選手等との直接の交流をすることはできませんでしたが、ツバル陸上競技(カラロ・ヘポイテロト・マイブカ選手)の試合結果や本市での様々な取り組みを行ってきたことをご報告いたします。

競技結果

■ カラロ・ヘポイテロト・マイブカ選手(男子)

ツバル ナショナルレコードを更新

7月31日(土) 男子 100m 予備予選

記録 : 11.42 秒



ツバルがホストタウンとなった経緯について

2018年10月頃、ツバル国が大会に向けた陸上競技の事前合宿地を探していることを知り、設備が充実した陸上競技場がある加古川市は、事前合宿の誘致に取り組みました。(加古川市はごみ減量20%を掲げ、ごみの減量と温室効果ガスの削減に取り組んでおり、ホストタウンとして持続的発展が可能な社会の実現など環境をテーマとした交流事業を展開したいと考えました。)

翌2019年1月、ツバルオリンピック委員会の視察を受け、大会1年前と直前の2回事前合宿を受け入れることとなりました。

加古川市は、ツバルのホストタウンとなることで大会に向けた機運を醸成するほか、環境問題に対する市民の関心、子どもたちがグローバルな視点を持つ機会にしたいという考えから、今回の誘致に至りました。



〈2020 年の交流活動〉

1) 加古川市民と職員のツバル派遣

1月5日から1月12日に公募で決定した市民1名と市職員1名がツバルに滞在しました。

現地の環境教育、海面上昇による農地被害、日本の NGO によるマングローブの植林、投棄されたごみなどツバルの課題・取組を知る機会となりました。

今後の本市での環境問題に対する取組に活かしていきたいと考えています。

2) 小学生・中学生との交流

新型コロナウイルス感染症の影響により、2020 年に予定していた事前合宿は中止となりましたが、直接の行き来がなくてもオンラインでの交流を図っていくことに委員会からも賛同をいただき次の2つの取組を行いました。

・小学生の交流

ツバルの小学生(プライマリスクール)から、絵とお手紙(写真)を受け取りました。地球温暖化をテーマに描かれた絵、加古川から送った「てるひめちゃん」の塗り絵に挑戦してくれた児童もいました。そして、お返事として加古川からは、私たちの小学校や生活を紹介する動画を作成して送りました。全編英語で作成された動画は見ごたえのある素晴らしい作品でした。

・中学生の交流

ツバルの中学生(セカンダリスクールの生徒)とオンラインで交流しました。

互いの国・地域の紹介をしたあとは、それぞれに質問をしました。発表が終わる都度、自然と拍手が起こり、画面越しに一緒に盆踊りを踊る場面もありました。

最後にツバルの生徒から「また会いましょう!」と日本語であいさつがありました。互いに相手のことを知りたいたいという気持ちがあふれる交流会でした。

〈2021 年の交流活動〉

1) 加古川中学校との交流

7月14日に加古川中学校とのオンライン交流を行いました。生徒たちは通訳なしの英語で、陸上競技の代表選手であるカラロ選手に質問を行い、緊張しながらも次第にうちとけました。生徒たちもカラロ選手も笑顔でとても楽しい時間を過ごしていました。

また、生徒たちからのメッセージが書き込まれたウェルカムボードは宿泊施設内に掲示し、カラロ選手から生徒へのメッセージも書き添えられました。

2) 川西小学校との交流

7月19日に川西小学校の児童たちとオンラインで交流を行いました。児童たちはグループに分かれて、カラロ選手に準備したクイズを出したり、質問をしました。

盛り上がったオンライン交流会は、予定していた時間を大幅に超えましたが、カラロ選手はひとつひとつ丁寧に答えてくださいました。

カラロ選手から開会式で行進すると教えてもらった児童たちは、テレビで応援すると答えていました。



3) 応援メッセージ(陸上競技場電光掲示板)の募集

カラロ選手の練習中は陸上競技場の電光掲示板に応援メッセージを表示しました。

表示するメッセージは facebook で募集したところ、海外からもメッセージを寄せていただきました。(合宿期間中の facebook 掲載記事は英語訳もあわせて掲載しました。)

※加古川市制 70 周年記念事業実行委員会 facebook ページを使用



4) 選手へのメッセージ募集

大会に向け東京に出発するカラロ選手への応援メッセージを市立少年自然の家の E メールアドレスで募集しました。

届いたメッセージは印刷し、市立少年自然の家に直接届けていただいたお手紙などと一緒にカラロ選手に渡しました。

合宿期間後に届いたメッセージは、カラロ選手の競技日程前日に届けました。



5) オンライン報告会

オリンピックでは、カラロ選手が男子陸上 100m走でナショナルレコードを更新したほか、合宿には参加できませんでしたが、女子陸上 100m走に参加したスタンレー・マティエ選手が自己ベストを更新しました。8月6日にこれらの結果を踏まえたオンライン報告会を開催しました。

ツバルのホストタウン事業によって、ツバルとの交流がわたしたちの記憶にレガシーとして刻まれました。合宿を終えたツバルオリンピック委員会からは、将来に向けてこの関係性を続けたいとのメッセージをいただいています。

私たち加古川市においても、これまで築き上げた信頼関係を大切にするとともに、レガシーとしてどのように引き継ぎ、展開を図っていくかを検討していきます。





東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に係る本市の取組結果について(ブラジル シットイングバレーボール)

加古川市は、9月5日(日)に閉会式を迎えた13日間にわたる夏の大会において、ブラジルのホストタウンとしてシットイングバレーボールチームを応援してまいりました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響から本市において予定されていた事前合宿は中止、選手等との直接の交流をすることはできませんでしたが、ブラジルシットイングバレーボールチームの試合結果や本市での様々な取り組みを行ってきたことをご報告いたします。

競技結果

■男子 4位

(1次リーグ) B組

2位で決勝トーナメントへ(ブラジル、イラン、ドイツ、中国)

8月28日(土) ブラジル 3 - 1 中国

8月30日(月) ブラジル 0 - 3 イラン

8月31日(火) ブラジル 1 - 3 ドイツ

(決勝トーナメント)

9月2日(木) 準決勝 ブラジル 1 - 3 RPC

9月4日(土) 3位決定戦 ブラジル 1 - 3 ボスニア・ヘルツェゴヴィナ

順位	国・地域
	イラン
	RPC
	ボスニア・ヘルツェゴビナ
4	ブラジル
5	エジプト
6	ドイツ
7	中国
8	日本

■女子 3位

(1次リーグ) A組

1位で決勝トーナメントへ(ブラジル、カナダ、イタリア、日本)

8月27日(金) ブラジル 3 - 2 カナダ

8月29日(日) ブラジル 3 - 0 日本

9月1日(水) ブラジル 3 - 1 イタリア

(決勝トーナメント)

9月3日(金) 準決勝 ブラジル 0 - 3 アメリカ

9月4日(土) 3位決定戦 ブラジル 3 - 1 カナダ

順位	国・地域
	米国
	中国
	ブラジル
4	カナダ
5	RPC
6	イタリア
7	ルワンダ
8	日本

交流活動

1) ブラジルホストタウンメッセージ交流

本市のブラジルホストスクールに指定されている東神吉南小学校と氷丘南小学校の児童が、メッセージを作成し、メッセージによる交流を行いました。

◇実施日: 7月 各小学校にて作成

8月12日 選手の事前合宿先(静岡県浜松市)へ発送

◇応援メッセージ:

浜松市で事前合宿をしているブラジルシッティングバレーボールチームを応援するため、児童がメッセージカードを作成し送付。ブラジル選手団からはお礼のメッセージと動画が届いています。

◇メッセージ交換:

姉妹都市であるブラジルのマリンガ市の子供達との交流の一つとして、児童が作成したメッセージを送付しました。

【ホストスクール児童】

東神吉南小学校 6年生 / 氷丘南小学校 5年生 / 氷丘南小学校 4年生



2) ホストタウン フレーム切手(加古川市×ブラジル連邦共和国)

ブラジルのホストタウンとして東京 2020 パラリンピック競技大会開催を機に、日本郵便株式会社と協力しフレーム切手を作成いたしました。郵便局にて販売しています。

◇販売開始日: 令和3年 8月 27日(金)

※郵便局のネットショップは 9月 5日(日)0時 15分販売開始

◇販売場所: 加古川市・稲美町・播磨町の 32 郵便局と東京都の 2 郵便局

オリジナル フレーム切手「加古川市×ブラジル連邦共和国 ホストタウン フレーム切手」

郵便局のネットショップ

◇商品名: 「加古川市×ブラジル連邦共和国 ホストタウン フレーム切手」

販売数: 300 シート

商品内容: フレーム切手 1 シート(84 円切手×5 枚)

販売価格: 1 シート 920 円(税込み)

※郵便局のネットショップで購入の場合は、販売価格に郵送料等が加算されます。

販売単位: シート単位で販売



3) オンライン共同応援

シッティングバレーボール競技女子予選のブラジル対アメリカの試合をオンラインで観ながら共同応援(観戦)を行いました。



市役所内にてシッティングバレーボールのブラジル代表女子チームを応援する加古川市職員

◇日時: 令和3年9月3日(金)午後6時～7時半

◇場所: オンラインによる実施

◇試合: ブラジル対アメリカ

◇当日: 1. 試合前(午後6時～6時半)

- ・ホストタウン自治体の紹介、市長挨拶 / 相手国の紹介 / 競技のルール説明、選手紹介等 / みんなで応援練習

2. 試合中(午後6時半～7時15分)

- ・参加者インタビュー / 全員でウェーブ・相手国の応援コール

3. 試合後(午後7時15分～7時半)

- ・参加者インタビュー

4) オンライン事後交流

ブラジルとホストスクールをオンラインで繋ぎ、帰国したシッティングバレーボール競技女子選手たちと児童たちがオンライン交流を行いました。



教室でシッティングバレーボール選手たちと交流するホストスクールの児童

◇日時: 令和3年9月30(木)午前9時～9時50分

◇場所: オンラインによる実施(ブラジル各地、加古川市役所、氷丘南小学校、東神吉南小学校)

◇当日：・参加者の紹介(ブラジル選手7名、市長、児童)

- ・加古川市長からメッセージ
- ・ブラジル選手からのあいさつ(代表)
- ・応援メッセージ動画(2分 28 秒)
- ・ブラジル選手からのお礼(動画)
- ・共同応援(9月3日ブラジル VS アメリカ)の様子紹介
- ・ブラジル選手から感想
- ・児童から選手へ質問
- ・事後交流会の感想(児童、ブラジル選手)
- ・記念撮影

【ブラジルシッティングバレーボールチームからのお礼メッセージ】

◇メッセージコメント

【女子チーム】

こんにちは。私たちは今とても幸せです。プレゼントをいただいたこと、私はとても嬉しく思っています。私はブラジル女子チームのキャプテンとして、チームを代表して感謝します。

【男子チーム】

加古川市の子ども達へ、こんにちは。浜松市にいる私たちに送ってくれたすべてのプレゼントとみんなの温かいことばと心に感謝します。みなさん一人一人に神のご加護がありますように。パラバレー代表チームから大きなハグを送ります。ありがとう。

◇女子チームヘッドコーチ、アグトニオ・ゲデスさんより

加古川市長へ

シッティングバレーブラジルチームのメンバーを代表し、加古川市長が私たちチームを温かいお言葉と心で迎えてくださったことを心より感謝いたします。

加古川市の子ども達へ

ブラジル女子チーム・男子チーム共に、日本に来てからみなさんにいただいた温かいことばと心に本当に感謝し、嬉しく思います。将来、加古川市をぜひ訪問したいです。



東京 2020 パラリンピック競技大会でのホストタウン事業のレガシーについて

◆加古川市スポーツサポーターを養成

東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に、スポーツを支える参画人口の拡大をめざし、市民、企業、各種団体等から広くボランティアを募り、69名の加古川市スポーツサポーターを養成。大会後も、市民が障害のあるなしにかかわらず、一緒にスポーツが楽しめる環境をサポートするため活動予定。

◆加古川市立総合体育館（コミュニティアリーナ）の床をタラフレックスに改修

東京 2020 パラリンピック競技大会の事前合宿において、ブラジル：シッティングバレーボールチームが使用予定であった加古川市立総合体育館の床を転倒などによる打撲やケガがフローリングより生じにくくなるタラフレックスに改修。東京 2020 以降も幅広く、安全かつ快適にスポーツに親しめる施設として活用する予定。

◆障がい者スポーツの推進

東京 2020 パラリンピック競技大会を契機とした取組として、令和元年度（8月25日）に障がい者スポーツへの理解と普及を図るため、障がいのある人もない人もスポーツを体験し、共に楽しめる機会を提供するためかこパラスポーツ王国を開催。（令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大により中止となったが、令和4年度は実施予定。）

また、オリンピックやパラリンピックに関連したスポーツ体験を通して、スポーツに親しむとともに障がい者理解を進めることを目的にオリパラ教育活動として市内中学校で生徒たちが障がい者スポーツを体験しました。

令和2年度には、より多くの市民にスポーツに参画する機会を提供するとともに、障がい者スポーツの理解と普及促進を図ることを目的に加古川市パラスポーツチャレンジ（障がい者スポーツ）出前講座を開始しました。同年8月に市内28小学校及び養護学校等に寄付をいただいたボッチャ用具などを活用し、職員等が出向き障がい者スポーツの普及を行っています。

（令和2年度）

日時	団体	参加者	場所	種目
9月11日	兵庫大学	学生	体育館	ボッチャ、卓球バレーなど
10月12日	川西小学校	4年生	体育館	ボッチャ
10月14日	鳩里小学校	4年生	体育館	ボッチャ
10月16日	川西小学校	4年生	体育館	ボッチャ
10月23日	川西小学校	4年生	体育館	ボッチャ
10月30日	別府小学校	4年生	体育館	ボッチャ

日時	団体	参加者	場所	種目
11月5日	東神吉小学校	6年生	体育館	ボッチャ
11月11日	東神吉小学校	6年生	体育館	ボッチャ
11月12日	教育相談センター	小中学生	総合体育館	ボッチャ
11月20日	平岡小学校	4年生	体育館	ボッチャ
2月5日	氷丘南小学校	5年生	体育館	ボッチャ
2月9日	平荘児童クラブ	—	体育館	ボッチャ
2月10日	志方西児童クラブ	—	体育館	ボッチャ
2月17日	志方東児童クラブ	—	体育館	ボッチャ
2月18日	八幡児童クラブ	—	体育館	ボッチャ
2月19日	氷丘南小学校	5年生	体育館	ボッチャ
2月25日	上荘児童クラブ	—	体育館	ボッチャ
3月3日	志方児童クラブ	—	体育館	ボッチャ

(令和3年度)

日時	団体	参加者	場所	種目
5月20日	氷丘南小学校	全校生	運動場	陸上
6月4日	神吉中学校	1年生	運動場	シッティングバレーボール
6月8日	陵南中学校	2年生	運動場	シッティングバレーボール
6月10日	浜の宮中学校	2年生	運動場	ソフトボール
6月14日	陵北第1児童クラブ	—	体育館	ボッチャ
6月21日	志方中学校	1年生	体育館	車いすバスケットボール
6月23日	東神吉第1・第2児童クラブ	—	体育館	ボッチャ
6月25日	平岡北小学校	4年生	体育館	ボッチャ
6月28日	陵北第2児童クラブ	—	体育館	ボッチャ
6月28日	加古川養護学校	小学4年から高校3年	体育館	ボッチャ
7月2日	氷丘小学校	6年生	体育館	ゴールボール
7月9日	中部中学校	1年生	体育館	熱中症講座 キャリア教育
7月9日	平岡中学校	3年生	体育館	熱中症講座 キャリア教育
7月13日	加古川小学校	4年生	体育館	車いすバスケットボール
7月13日	両荘中学校	2年生	体育館	健康教育(家庭科) キャリア教育
7月14日	平岡南中学校	1・2年生	体育館	熱中症講座 キャリア教育
7月16日	川西小学校	5・6年生	体育館	シッティングバレーボール
7月16日	山手中学校	1年生	体育館	熱中症講座 キャリア教育
9月22日	氷丘中学校	1年生	体育館	車いすバスケットボール
10月5日	平岡南小学校	4年生	体育館	シッティングバレーボール

日時	団体	参加者	場所	種目
10月5日	東神吉小学校	6年生	体育館	ゴールボール
10月6日	鳩里小学校	4年生	体育館	シットティングバレーボール
10月8日	若宮小学校	4年生	体育館	車いすバスケットボール
10月8日	八幡小学校	4年生	体育館	車いすバスケットボール
10月13日	野口南小学校	4年生	体育館	ゴールボール
10月19日	平岡東小学校	5年生	体育館	車いすバスケットボール
10月21日	上荘小学校	4・5・6年生	体育館	シットティングバレーボール
10月28日	加古川中学校	2年生	体育館	車いすバスケットボール
11月4日	浜の宮小学校	5年生	体育館	ボッチャ
11月9日	志方小学校	4・5年生	体育館	車いすバスケットボール
11月9日	志方西小学校	4・5・6年生	体育館	車いすバスケットボール
11月11日	別府小学校	4年生	体育館	シットティングバレーボール
11月15日	平荘小学校	全校生	運動場	縄跳び運動
11月16日	別府西小学校	5年生	体育館	ボッチャ
11月16日	神野小学校	4年生	体育館	車いすバスケットボール
11月16日	西神吉小学校	4年生	体育館	車いすバスケットボール
11月20日	志方東小学校	4・5・6年生	体育館	ゴールボール
11月22日	東神吉南小学校	4年生	体育館	シットティングバレーボール
12月2日	尾上小学校	4年生	体育館	シットティングバレーボール
12月8日	陵北小学校	6年生	体育館	シットティングバレーボール
12月14日	別府中学校	2年生	体育館	車いすバスケットボール

令和3年度カヌー体験イベント実施報告書

開催日	令和3年 10 月9日(土)
開催場所	加古川市立漕艇センター前河川敷及び水域
主催・共催	主催:加古川市 共催:加古川市立漕艇センター
受託者	一般社団法人カヌーホーム
参加者数	加古川市立平荘小学校、加古川市立上荘小学校の5、6年生 13 名

内容

小学生向けカヌー体験イベントを実施

<贈呈式>

本事業にあたり、ケイ・ケイネットワークグループの会長である高井利夫様より加古川市に、パックラフト艇をご寄付いただきました。

パックラフト艇は、軽量で安全性が良いため、初めてカヌーに乗る子どもたちでも簡単に扱うことができます。



<体験イベント>

当日はパックラフトの進水式を行い、地元の小学校5年生・6年生の皆さんに体験をしていただきました。

天候にも恵まれ、皆さん初めてのカヌー体験を楽しんでいただけたようです。



令和3年度カヌーPR イベント実施報告書

開催日	令和3年 10 月 30 日(土)
開催場所	加古川市立漕艇センター前河川敷及び水域
主催・共催	主催:加古川市 共催:加古川市教育委員会、加古川市立漕艇センター
受託者	一般社団法人カヌーホーム
参加者数	加古川市内の小学生 76 名とご家族

内容

オリンピック羽根田卓也選手を招待したカヌーPR イベントを実施

<PR イベント>

オリンピックである特別ゲスト、羽根田選手の登場を、参加者の皆さんは心待ちにしておられ、実際にオリンピックで使用された艇の展示やデモンストレーション等、日頃はテレビ越しにしか見ることのできないオリンピックの技術や迫力に大興奮でした。

また、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のカヌースプリント競技で実況を担当された大楽聡嗣さんに MC をしていただき、会場を盛り上げていただきました。





<安全講習>

一般社団法人 ATHLETE SAVE JAPAN の皆様に、水辺の安全講習をしていただいている様子です。



休日の部活 委託検討 金銭負担・指導者確保に課題

産経新聞 2021/10/8 (夕刊)



部活動の外部委託には課題が多い

- 保護者に新たな金銭的負担が生じる可能性が高い
(適切な会費の設定、経済的に厳しい家庭への支援策など)
- 地域に指導可能な人材や団体が乏しい
- 責任の所在
- 地方大会の運営手法

教員の「働き方改革」を進めるため、スポーツ庁が中学校の休日の部活動の外部委託に向けた検討を始めた。文部科学省が昨年、令和5年度以降に休日の部活動の外部委託を進める方針を示していて、7日に初会合を開いた同庁の検討会議が4年7月をめどに提言をまとめる。ただ、保護者の新たな金銭的負担が生じる可能性が高いほか、地域によっては指導者の確保が難しいといった課題があり、文科省の方針がどの程度達成できるかは不透明だ。

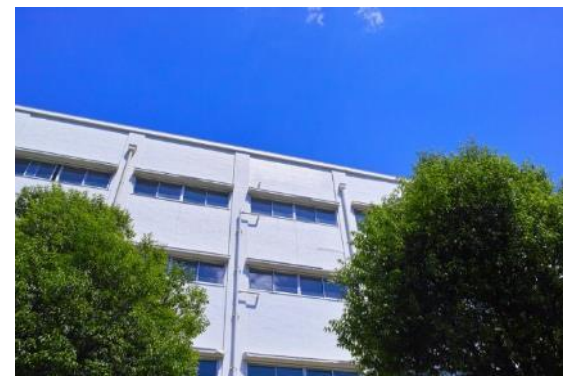
日本スポーツ協会が今年7月に発表した調査結果によると、全国の約2千人の中学校教員のうち、休日の部活動を「地域人材に任せたい」と回答した割合は45・6%。部活動に関する民間の調査の中には7割以上の教員が「負担を感じている」と回答したケースがあるなど、部活動が教員の働き方改革を阻害しているとの指摘は根強い。

文科省ではこうした教員の負担を踏まえて昨年、部活動改革の概要を公表。主に中学校の部活動を対象に、休日に関しては「地域移行」との表現で、外部委託を進める方針を示した。

既に一部の中学校では、外部委託が始まっている。茨城県つくば市では中学校2校で、平日を含めた週に2日程度、地域のスポーツクラブが部活を指導する。同市教育委員会は「教員が部活動に毎回携わる必要が無くなるため、負担軽減につながっている」としている。一方で課題も多い。外部委託で、保護者には新たな金銭的負担が生じるからだ。また、地域によっては外部委託が可能な人材を見つけることが困難な場合もある。同市教委も「来年度も対象校を増やしたいが、現状でどの程度増やすことができるかは不透明だ」という。部活動はあくまで公教育の一環で、家庭の金銭的事情や地域性によって、生徒の「機会の平等」が奪われるようでは本末転倒となる。同市教委は「新たな負担や教員以外の指導者が入ることに関し、保護者との綿密な合意形成が必要なのではないか」と指摘する。さらに、部活動中の事故などに関する責任の所在や地方大会の運営の手法を整理する必要があるなど、検討項目は多岐にわたる。この日の検討会議では教員の負担軽減を進める方向性に肯定的な意見が出た一方、「子供の視点に立った検討が必要だ」との指摘もあった。

中学校の部活動、地域に移行「平日も視野」 スポーツ庁が議論開始

毎日新聞 2021/10/7



スポーツ庁は、中学校の休日の運動部活動を学校外の地域活動に移していくための具体的な議論に着手した。運営団体や指導者などの受け皿づくり、既存の大会の改革などについて有識者で話し合い、**2022年7月をめどに提言**をまとめる。

中学校の運動部は、少子化によってチームに必要な人数を学校単位でそろえることが難しくなり、子どもが希望するスポーツに親しめないケースが増えている。教員の長時間労働の要因にもなっており、改革の必要が指摘されてきた。

このため、文部科学省は23年度から、土日や祝日の部活動を学校管理下から外し、段階的に地域のスポーツクラブなどに運営を委ねていくことにしている。21年度は各地の拠点校で試行しているが、全国展開には受け皿となる団体や指導者などを確保する必要がある。

地域移行に向けた幅広い課題について話し合うため、スポーツ庁は有識者による検討会議を設置し、7日に初会合が開かれた。指導者の育成方法や質の保証▽活動場所の確保▽現在は学校単位で参加している大会のあり方――などを議論していくことになった。また、教員の「働き方改革」の観点から、指導を望まない教員が関わらずに済む体制づくりについても解決策を探っていく。

スポーツ庁の担当者は「休日の地域移行は第1段階であり、平日も視野に入れて議論を進めていく必要がある」としている。【大久保昂】

学校の働き方改革を踏まえた部活動改革 概要

部活動の意義と課題

- ✓ 部活動は、教科学習とは異なる集団での活動を通じた人間形成の機会や、多様な生徒が活躍できる場である。
- ✓ 一方、これまで部活動は教師による献身的な勤務の下で成り立ってきたが、休日を含め、長時間勤務の要因であることや、指導経験のない教師にとって多大な負担であるとともに、生徒にとっては望ましい指導を受けられない場合が生じる。
- ✓ 中教審答申や給特法の国会審議において「部活動を学校単位から地域単位の取組とする」旨が指摘されている。

持続可能な部活動と教師の負担軽減の両方を実現できる改革が必要

改革の方向性

- ◆ 部活動は必ずしも教師が担う必要のない業務であることを踏まえ、部活動改革の第一歩として、休日に教科指導を行わないことと同様に、休日に教師が部活動の指導に携わる必要がない環境を構築
- ◆ 部活動の指導を希望する教師は、引き続き休日に指導を行うことができる仕組みを構築
- ◆ 生徒の活動機会を確保するため、休日における地域のスポーツ・文化活動を実施できる環境を整備

具体的な方策

I. 休日の部活動の段階的な地域移行（令和5年度以降、段階的に実施）

- 休日の指導や大会への引率を担う地域人材の確保
（育成・マッチングまでの民間人材の活用の仕組みの構築、兼職兼業の仕組みの活用）
- 保護者による費用負担、地方自治体による減免措置等と国による支援
- 拠点校（地域）における実践研究の推進とその成果の全国展開

II. 合理的で効率的な部活動の推進

- 地域の実情を踏まえ、都市・過疎地域における他校との合同部活動の推進
- 地理的制約を越えて、生徒・指導者間のコミュニケーションが可能となるICT活用の推進
- 主に地方大会の在り方の整理（実態の把握、参加する大会の精選、大会参加資格の弾力化等）

※ 以上の取組は、主として中学校を対象とし、高等学校においても同様の考え方を基に取組を実施。

※ 私立学校は、以上に示した公立学校の取組を参考に、教師の負担軽減を考慮した適切な指導体制の構築に取り組むことが望ましい。

学校の働き方改革を踏まえた部活動改革のスケジュール



文部科学省

別添3

	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)～
国	部活動指導員の配置支援				
	地域スポーツ・文化環境の整備の推進				
	教師の兼職兼業に関する整理				
	地域部活動・合同部活動を推進するための実践研究の実施 (保護者の費用負担、自治体の減免措置等、国による支援方策の検討を含む)				
都道府県・市町村	活動時間の適正化の推進				
	地域スポーツ・文化環境の整備の推進				
	教師の兼職兼業による地域部活動への参画				
学校体育団体・競技団体・文化芸術団体	地方大会の実態把握	地方大会の在り方の整理			生徒にとって望ましい合理的な地方大会の推進
	給特法の一部施行			教員勤務実態調査	調査結果を踏まえた給特法改正の検討
学校の働き方改革関連	超勤上限指針の策定・運用				

スケジュール(案)(令和4年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
スポーツ 推進審議会	●第1回審議会				●第2回審議会							
スポーツネット ワーク委員会 関係		●5月下旬 第1回NW会議		●カーニバル実行委 員会(第1回)	●カーニバル実行委 員会(第2回)	●カーニバル実行委 員会(第3回)	●10月上旬 第2回NW会議 ●カーニバル実行委 員会(第4回)	●11/3(木・祝) 第8回加古川スポー ツカーニバル	●12月上旬 第3回NW会議			
体育協会関係	●評議員会(第1回) ●理事会(第1回)	○表彰者案内 ●5/14(土) 体育協会総会	○健康・体力づくり事 業 前期 ｽ切			●評議員会(第2回) ●理事会(第2回) ●国体出場者激励会 ○健康・体力づくり事 業 後期 ｽ切					●2/25(土) 綱引大会前日準備 ●2/26(日) 加古川カップ綱引大 会	●表彰委員会
					健康・体力づくり事業 前期実施				健康・体力づくり事業 後期実施			
スポーツ 推進委員関係	●4/9(土) 第1回定例会 ●研修部、普及部 広報部会	●事業部会	●広報部会	●スポーツライフセ ミナー	●8月上旬 実技研修会 ●事業部会 ●スポーツライフセ ミナー	●第1回運営委員会 ●スポーツライフセ ミナー	●10月上旬 第2回定例会		●広報部会	●広報部会		●3月上旬 第2回運営委員会
その他				●7月下旬 市民レガッタ(ワール ドマスターズゲームズ オープン競技)	●8/21 かこバラスポーツ 王国			●加古川ツデー マーチ	●加古川マラソン大会			

加古川市スポーツ推進計画数値目標について

【数値目標】

計画推進の目安	H19 調査	旧目標	H23 調査	H28 調査	目標	数値元
1.スポーツ参画人口の拡大						
（１）子どもの体力向上とスポーツ活動の推進						
スポーツを週３日以上している小学生の割合	－	－	－	57.0%	68%以上	※食と健康に関するアンケート
スポーツを週３日以上している中学生の割合	－	－	－	74.0%	82%以上	※食と健康に関するアンケート
子どもの昭和 60 年頃（1985 年）の体力水準	－	－	－	64.3%	100%以上	※加古川市児童生徒の体力・運動能力の現状と目標値の比較の達成率 90%以上の割合
（２）ライフステージに応じたスポーツの推進						
週 1 回以上運動・スポーツを行う成人の割合	38.1%	50%以上	42.1%	48.2%	65%以上	※市民調査
週 3 日以上スポーツを行う成人の割合	－	－	－	27.4%	30%以上	※市民調査
（３）スポーツに関心のない人へのはたらきかけ						
1 年間まったくスポーツを行っていない成人の割合	32.3%	25%以下	29.6%	25.9%	20%以下	※市民調査
（４）競技スポーツの推進						
競技団体が主催する市内スポーツ大会への参加者数	－	－	－	3,308 チーム 22,251 名	3,600 チーム以上 25,000 名以上	※加古川市体育協会資料
2.スポーツを通じた共生社会の実現						
（１）障がい者スポーツの振興						
障がい者（成人）の週 1 回以上のスポーツ実施率	－	－	－	19.2%	25%以上	※第 2 期スポーツ基本計画（国）
障がい者スポーツのイベント数	－	－	－	5 回	8 回以上	※ふれあいスポーツ教室実施回数
（２）健康・体力づくり事業の推進						
健康であると感じる成人の割合	－	－	－	66.8%	75%以上	※市民調査
（３）スポーツを通じた地域活性化						
スポーツ・レクリエーション活動機会の提供に関して満足している成人の割合	－	－	－	61.4%	70%以上	※加古川市まちづくりの指標一覧
3.スポーツ環境の充実						
（１）身近に利用できる「場所」の確保						
スポーツを行う施設や場所で、成人の 10%以上が利用する施設や場所の数	3 箇所	6 箇所以上	4 箇所	4 箇所	6 箇所以上	※市民調査
（２）観戦スポーツの推進						
競技会場等に赴きスポーツを観戦したことがある成人の割合	43.2%	50%以上	46.4%	28.4%	33%以上	※市民調査
（３）スポーツボランティアや指導者の発掘と養成						
スポーツボランティア活動を行う成人の割合	9.1%	20%以上	8.8%	7.6%	10%以上	※加古川市まちづくりの指標一覧
（４）スポーツについての情報発信						
市内のスポーツイベントを知っている成人の割合	50.2%	75%以上	50.8%	55.8%	75%以上	※市民調査
（５）総合型地域スポーツクラブの充実						
加古川総合スポーツクラブに加入している市民の割合	3.9%	10%以上	3.3%	1.9%	5%以上	※市民調査